

13. その他の経費の推移

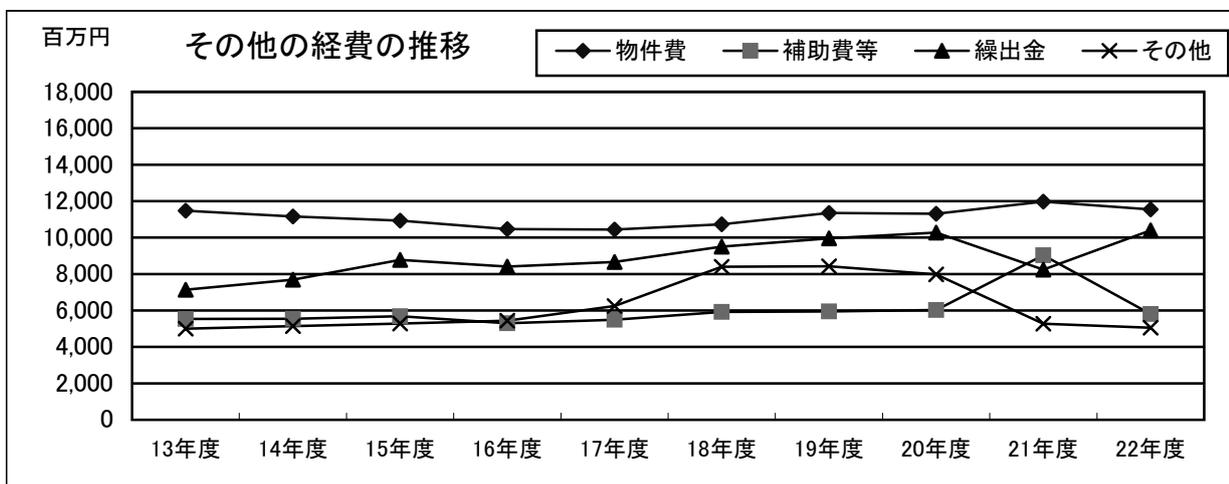
その他の経費は、対前年度比較で約17億2千万円、5.0%の減となった。

その他の経費とは、義務的経費と投資的経費を除く経費であり、物件費、繰出金、補助費等、維持補修費、積立金、投資及び出資金、貸付金などで構成されている。

平成22年度は、前年度と比較して約17億2千万円、5.0%の減となった。

これは、物件費において台東病院運営の指定管理料が減、補助費等において定額給付金の終了や中小企業融資等が減となった一方、繰出金において国民健康保険事業会計繰出金等が増となったことが主な要因である。

なお、物件費については、「15. 物件費の推移」において分析する。



次のグラフは、その他の経費の構成比を示したものである。

平成22年度は、前年度と比較して補助費等の構成比が8.5ポイント縮小している。これは、定額給付金の終了が主な要因である。

